

Jan. 2011

01/15-02/15 事件簿

15

韓国紙、朝鮮日報の報道によれば、中国人民解放軍が北朝鮮東北部、咸鏡北道の羅先経済特区に進駐。

15

一週間にわたって行われたスーダン南部の独立をめぐる公民投票が締め切られる。

17

新台湾国策シンクタンクが発表した最新の世論調査によれば、71%の民衆が、退職公務員に対する金利18%の優遇政策が不合理だと感じ、合理的だと答えたのはわずか17%であった。54%が公務員の昇給を不支持と答え、支持したのは37%であった。

18

国防省は合同防空ミサイル実弾射撃試験を実施。合計19発の各種ミサイルを試射したうち、6発が外れ、命中率はわずか68%にとどまった。

19

国民党の金溥聰・秘書長が辞任。後任に総統府秘書長の廖了以氏。

19

胡錦濤・中国国家主席はワシントンDCを公式訪問し、米中共同声明を発表。米側は、両岸が経済や政治、その他の方面での対話や交流の増加に努力し、着実かつ安定した両岸関係の発展を期待すると述べた。

20

北朝鮮は韓国国防部長あてに電報を発し、軍首脳によるサミット開催を提案。韓国側も朝鮮半島の軍事緊張緩和のために同意。

21

五大都市選挙前夜に発生した連勝文銃撃事件に関し、板橋地検は銃撃犯の「馬面」林正偉容疑者が誤射によって連勝文氏を撃つたものと認定して殺人罪で起訴。

22

民進党は臨時の全体会議を開き、総統および選挙区から出馬する立法委員、地方自治体の県知事および市長以上の公職は党内での指名を経て「全国世論調査」で決定する方式とし、党員投票で決定する方法を退けた。比例区から出馬する立法委員は識者によって構成される「指名委員会」が選拔し、中執行委員会の3分の2の同意によって決定することとした。

23

米国在台協会のレイモンド・バーガード理事長が訪台、正副総統と会談した。バーガード理事長は、米国を代表し、オバマ胡会談後の関連事項について台湾側に説明したもよう。

24

ロシアの首都モスクワにあるドモジエドヴォ空港で自爆テロ事件が発生し、少なくとも35名が死亡。

Feb. 2011

25

内政部移民署は、中国の富豪、陳光標氏の訪台を許可。陳氏は5億元で台湾の中低収入家庭を救済するという大風呂敷を拡げており、統一戦略の一環なのではとの疑惑を持たれている。

26

エジプトで反独裁の抗議をする人々は、禁止令にもかかわらず、首都カイロや港町スエズでデモを行い警察との衝突を繰り返した。

27

中国の工作漁船「漁政二〇一」が尖閣諸島の日本領海付近で日本側の海上保安庁巡視船と対峙。

28

15年前、空軍作戦司令部で発生した女児暴行殺人事件について、すでに死刑に処せられている江国慶氏は軍側の冤罪によるものだったことが発覚。拘束され、すでに罪を認めている真犯人は軍の同僚だった。

30

南スーダンの公民投票委員会は、独立公民投票の結果を発表。99%以上の有権者が北スーダンからの分離独立を選んだ。

1

呉敦義・行政院長は内閣改造名簿を発表。台北医学大学の邱文達学長を衛生署長、空中大学（放送大学）の李允傑主任を青年輔導委員会の主任委員、李鴻源・前台北県副知事を公共工程委員会の主任委員、国策顧問の羅瑩雪氏を蒙藏（モンゴル・チベット）委員会の委員長、李鴻源氏と羅瑩雪氏を行政院政務委員に任命した。

2

フィリピン政府は中国政府の要求に従い、昨年末に国際詐欺事件の容疑者として拘束された14名の台湾人を中国へと送致した。

3

農曆新年。

4

米財務省は議会に対し、各国の為替政策に関する半期レポートを報告。レポートでは、中国や台湾を為替操作国として認定はしなかったものの、中国は人民元切り上げを加速させるべき、と指摘している。

4

ミャンマーの新国会は、大統領に軍事政権序列4位で元首相のテイン・セイン氏を選出した。この50年で初の文人大統領となる。

5

米国軍部によれば、米航空母艦上から離陸し、敵側の目標を爆撃した後、空母へ戻って来るX-47B型無人戦闘機が初の飛行実験に成功。

7

フィリピン政府が台湾人の容疑者を中国へ送致した事件に関し、外交部は駐フィリピン台湾代表（大使に相当）の李傳通氏を召喚すると同時に、フィリピン国籍保持者に対するインターネット登録によるビザ免除優遇措置を取り消し、フィリピンから来台する労働者へのビザ申請を厳格審査することとした。

8

陸軍司令部通信電子情報所長の羅賢哲少将が中国共産党のスパイとして活動し、身柄を拘束された。

8

米国防総省が発表した「国家軍事戦略」レポートによれば、中国に対して両面戦略を採用すべきと強調。一方では双方の協力体制を強化し、その一方で人民解放軍がどういった意図を持っているのか不透明なことを覚えておくべきだと述べている。

10

新台湾国策シンクタンクでは「馬政府の財政危機検討」座談会を開催。政府の借入可能残高は4,000億元に達せず、もしこのまま法改正を行わなければ2013年度の中央政府総予算編成に影響を及ぼすと指摘した。

11

エジプトのオマル・スレイマン副大統領は、ムバラク大統領がシナイ半島にあるシャルムエルシェイクに（Sharm el-Sheikh）滞在しており、再び大統領の座に就くことはないと言明した。

12

日本の共同社による最新の世論調査によれば、菅直人内閣の支持率は20%台を割り込み、政権発足以来最低を記録した。

13

台湾の曾雅妮選手（ゴルフ）がオーストラリアのゴールドコーストで開催されたANZレディースマスターで優勝。世界ランキング一位となり、新女王が誕生した。

14

ドイツのフォード自動車は、中国広東仏山への投資に乗り出すため、台湾での工場設置計画を放棄。
